



NEWS RELEASE

2016年11月28日
公益社団法人 高分子学会
広報担当理事 長谷川靖哉

第11回高分子国際会議：IPC2016の開催について
(The 11th SPSJ International Polymer Conference)

公益社団法人高分子学会（東京都中央区/代表理事会長 中條善樹）は、2016年12月13日から16日までの日程で第11回高分子国際会議を福岡国際会議場で開催します。本大会においては、公開シンポジウムを無料公開いたしますのでご案内いたします。

開催方針

化学や高分子材料の研究者の集まりである公益社団法人高分子学会は、現在、会員数10,000を超える団体であり、わが国を代表する学術団体です。会員の中からは、白川英樹先生が導電性高分子でノーベル賞を受賞されるなど、文化勲章・文化功労章や京都賞を受賞された方も多数おられます。この意味でも、高分子学会は常に我が国の科学技術をリードしてきたとの自負をもっております。

さて、高分子学会では、今年度、平成28年12月13日から16日まで、福岡国際会議場において、国際会議を開催いたします。これは、高分子学会が主体となって、国内外から高分子科学の第一線で活躍する研究者を招待し、また、多くの一般発表を含めた研究発表がされます。発表内容は、高分子科学の基礎から、応用までを網羅し、今年は特に、自動車や航空機産業との関連に関する特別なセッションを設けてあります。12月14日からの専門分野の発表に関しては、対象が研究者であり、聴講をするためには、参加登録料が必要ですが、12月13日の特別講演は、「IPC2016 公開シンポジウム」として、一般に公開させていただきます。

会期：2016年12月13日（火）～16日（金）

会場：福岡国際会議場（福岡県福岡市博多区）

組織：

第11回高分子国際会議組織委員会	委員長	高原 淳（九州大学）
第11回高分子国際会議プログラム委員会	委員長	櫻井 和朗（北九州市立大学）
第11回高分子国際会議実行委員会	委員長	菊池 裕嗣（九州大学）

ウェブサイト：<http://main.spsj.or.jp/ipc2016/index.html>



IPC2016 公開シンポジウムについて

基調講演①

「世界で最も明るい X 線を利用した先端科学」

講演者：高田 昌樹氏（東北大学 多元物質科学研究所 教授）

我が国は、SPring-8 に代表されるような大型放射光（シンクロトロン放射光）施設と呼ばれる極めて明るい X 線を用いた材料研究における先進国です。この研究はエコタイヤから航空機の機体、車のエンジンの設計、シャンプーの設計にまで使われており、高田先生にはこれらの分野を分かりやすく解説して頂きます。

基調講演②

「環境問題に取り組む化学会社」

講演者：坂田 信以氏（株式会社住化技術情報センター 取締役 副社長）

これからの社会は地球にやさしいグリーンケミストリーの時代です。環境への負荷を減らしながら、より豊かで安全な社会への製品を送りとどける化学会社の取り組みを紹介します。

基調講演③

「小さな分子がつくる大きな世界」

講演者：新海 征治氏（九州大学 高等研究院 特別主幹教授）

今年のノーベル化学賞でも話題となった、分子モーターや超分子化学の分野では、日本を代表する新海先生からは、化学がもつ無限の可能性と、化学をめざす若い人へのアドバイスをいただきます。

問合せ先：公益社団法人 高分子学会 IPC2016 係

電話：03-5540-3775 E-mail: ipc2016@spsj.or.jp

以上